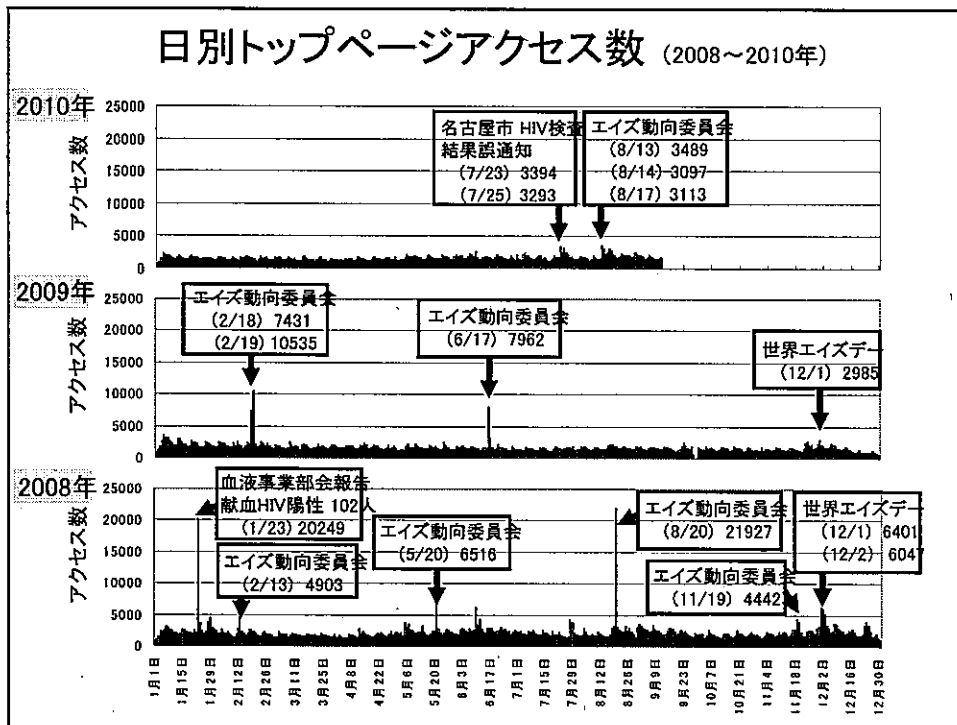


第5回重点都道府県等エイズ対策担当課長連絡協議会
平成22年9月22日 厚生労働省12階専用第15・16会議室

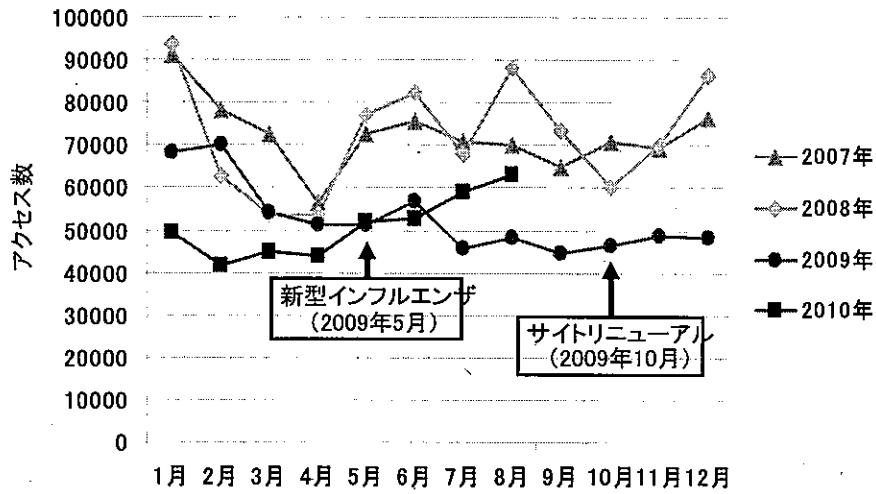
HIV検査体制の充実

保健所等におけるHIV検査相談件数減少に 関する緊急全国調査の結果報告

慶應義塾大学医学部
微生物学・免疫学教室
加藤真吾

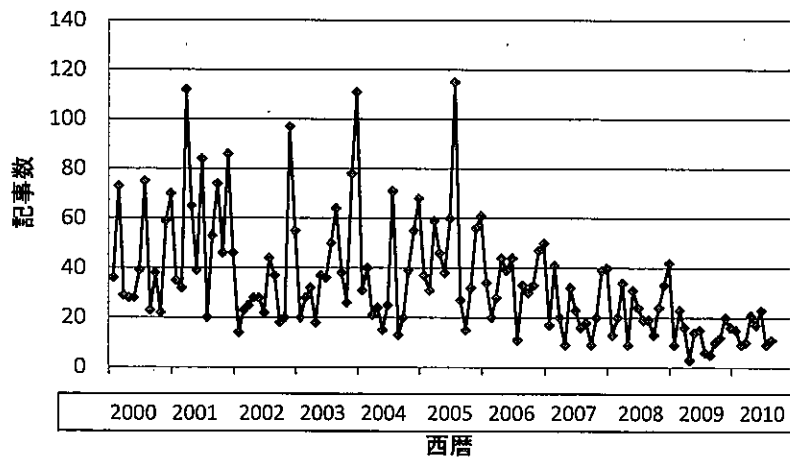


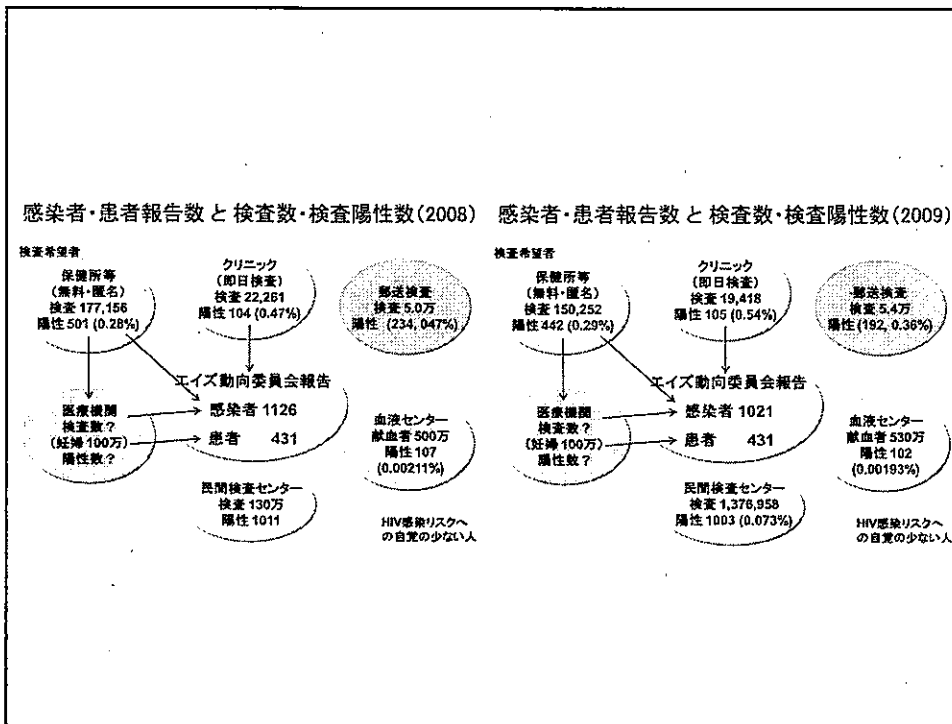
ホームページ「HIV検査・相談マップ」
 月別トップページアクセス数 (2007～2010年)



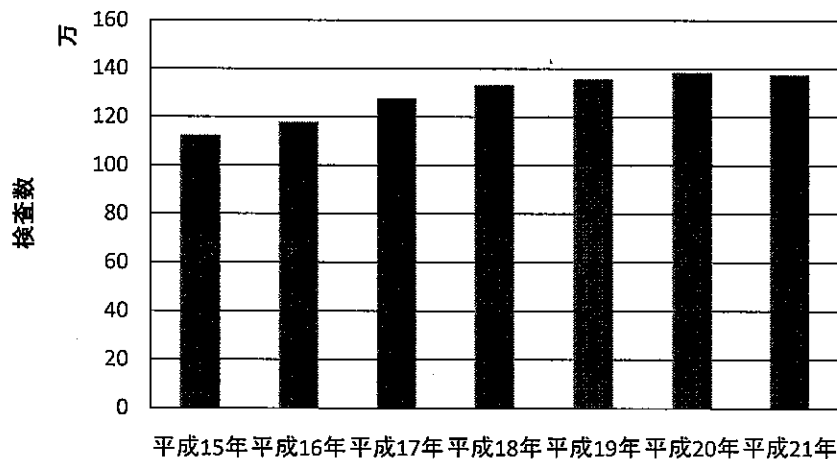
マスメディアにおけるHIV/エイズ関連報道の推移

IV・エイズあるいはインフルエンザをキーワードにし、読売・朝日・毎日新聞で報道された月別記事数を調べた





民間検査センターにおけるHIV検査数の推移



保健所等におけるHIV検査相談件数減少 に関する緊急全国アンケート調査

- 保健所
 - 送付施設数： 538
 - 回答施設数： 377 (70.1%)
 - 検査実施施設数： 376 (99.7%)
 - 重点都道府県等： 122 (32.4%)

- 特設検査相談施設
 - 送付施設数： 19
 - 回答施設数： 14 (74%)
 - 重点都道府県等： 14 (100%)

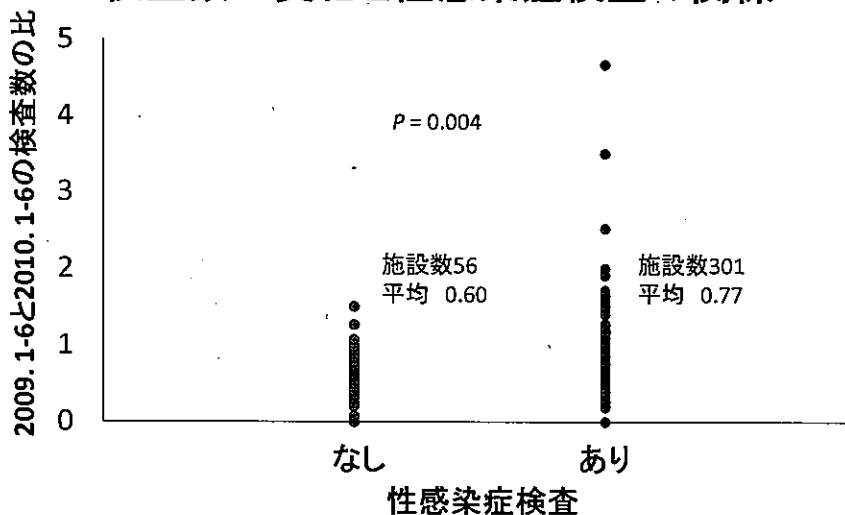
保健所における受検者数と陽性判定数の 変化

		2009年1-6月		2010年1-6月		前年比
検査数 (施設平均)	全国	43,012	(117.5)	32,203	(88.0)	75%
	重点都道府県等	20,842	(178.1)	15,838	(135.4)	76%
	その他	22,170	(89.0)	16,365	(65.7)	74%
陽性者数 (施設平均)	全国	108	(0.30)	85	(0.23)	79%
	重点都道府県等	71	(0.61)	51	(0.44)	72%
	その他	37	(0.15)	34	(0.14)	92%
陽性率	全国	0.25%		0.26%		105%
	重点都道府県等	0.34%		0.32%		95%
	その他	0.17%		0.21%		124%

特設検査相談施設における受検者数と陽性判定数の変化

	2009年1-6月		2010年1-6月		前年比
検査数 (施設平均)	10,721	(974)	9,113	(828)	85%
陽性者数 (施設平均)	66	(6.0)	73	(6.6)	111%
陽性率	0.62%		0.80%		130%

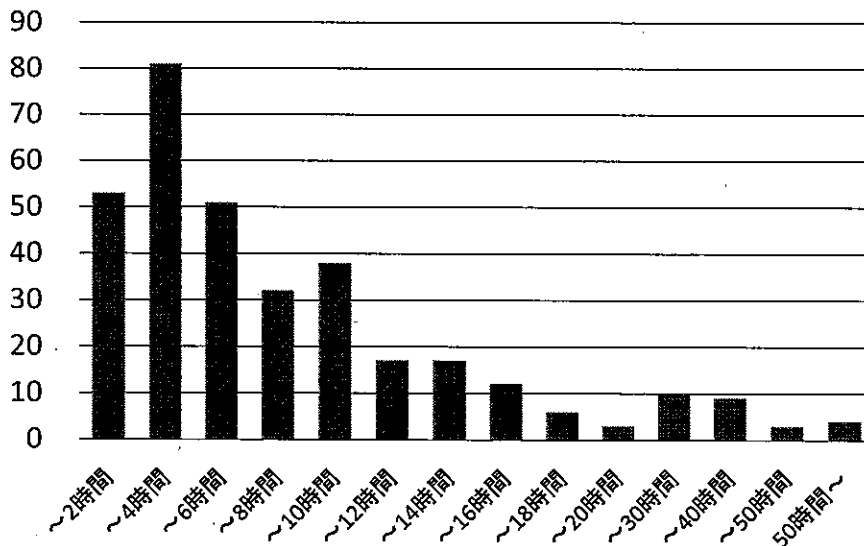
保健所における 検査数の変化と性感染症検査の関係



検査数減少要因の分析

	区分	施設数	前年比	確率
他の性感染症検査	あり	301	0.77	$P = 0.004$
	なし	56	0.60	
検査様式	通常	151	0.70	$P = 0.018$
	即日	194	0.80	
検査時間	月8時間未満	197	0.76	$P = 0.32$
	月8時間以上	138	0.71	
予約制	なし	97	0.74	$P = 0.97$
	あり	259	0.74	
予約数超過	なし	152	0.71	$P = 0.033$
	あり	64	0.86	

保健所の月間検査時間数の分布



1施設当たりの平均検査担当者数の変化

	2008年9月	2010年9月	増加施設数	減少施設数
全国	4.21人	4.27人	37	30
重点都道府県等	5.14人	5.20人	14	9
その他	3.78人	3.84人	23	21

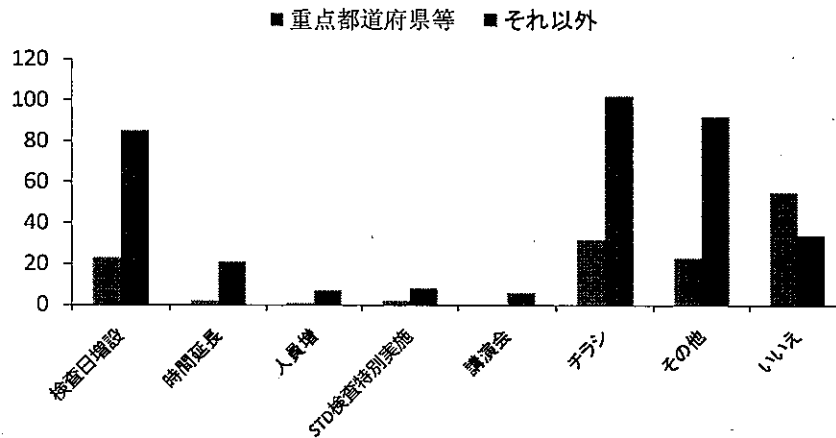
予約制について

	保健所			
	全国		重点都道府県等	
あり	263	(72.8%)	71	(61.2%)
上限あり	218	(82.9%)	64	(90.1%)
上限超過あり	64	(29.4%)	14	(21.9%)
推定超過数 (月あたり)	444人	(8.3%)	177人	(6.7%)

人員不足を感じるか？

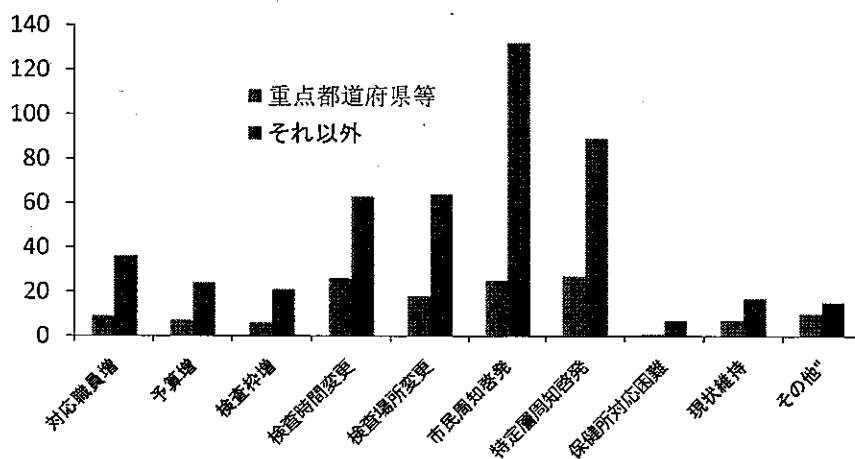
	全国		重点都道府県等	
	上限超過あり	それ以外	上限超過あり	それ以外
いいえ	47	261	11	89
はい	19	36	3	13
無回答	0	3	0	1

検査週間に特別な活動を実施したか？



その他：ポスター、パネル、広報、新聞、広報誌、迅速検査など

検査数の回復あるいは増加のための対策は？



その他:迅速検査、マスコミの利用など

今後の対策

- 公的広報や報道機関を通じた普及啓発・広報活動を強化する。
- 利便性の高い検査体制(即日、土日、夜間)の導入
- 予約数を超過するなど希望者多い保健所の重点的支援
- 他の性感染症の同時検査
- 特設検査相談施設の充実・拡大